

江坂設備工業株式会社



会社概要	代表者	鳥山 貴生	業種	建設業（管工事業）
	所在地	宮崎市橘通西5-2-33	従業員数	62名 （男性54名、女性8名）

受賞のポイント

ポイント

①

仕事と家庭の両立を目指す
職場環境づくり

働きやすい職場環境づくりを積極的に行う企業等を認証する県の制度、「ひなたの極」を取得。子どもの健診・学校行事に参加するための特別休暇や、時間単位有給休暇制度等を整備している。

ポイント

②

男性の育休取得推進

直近3年間で6名の男性従業員が育休を取得。従業員に対し他社の育休事例を紹介したり、ハラスメント講習を実施するなど、「育休取得を当たり前にする」ための取組を実施している。

ポイント

③

本業を生かした社会貢献活動
「スマイルトイレプロジェクト」

宮崎市内の公立小中学校におけるトイレの洋式化率が低いことを踏まえ、平成29年からプロジェクトをスタート。令和4年11月時点で、宮崎市内の小学校20校に洋式トイレやバリアフリートイレを寄贈している。

インタビュー

Q 子どもや子育てにやさしい職場づくりを実践されていることについて、考えや想いなどをお聞かせください。



代表取締役社長
鳥山 貴生 さん

若手男性社員の8~9割が取得を希望している男性の育休。弊社では、宮崎県の働きやすい職場「ひなたの極み」認証制度の申請をきっかけに、両立支援等助成金を活用して、育休取得推進への取組をまずは間接部門からスタート(取得期間は1週間)しました。

育休の取りやすさは働きがいや生産性を左右します。社員の妻が妊娠した際に、早めに申告して頂き、取得の時期、仕事量の調整、代替人員の確保など面談致します。

また、職場全体の雰囲気づくりとともに、育休取得中の給付金の手取り額を計算して、収入の不安定も取り除くようにしています。様々な施策そしてDXを同時に進め、行動変容を促し、全員育休を目指していきます。

Q 仕事と育児を両立するにあたって、会社の制度をどのように活用していますか。また、制度の利用にあたり、職場や家族など周りの反応はどうでしたか。



従業員
三谷 匡俊 さん

2021年、3ヶ月にわたり、育児休暇を取得しました。限られた人員で働いている中、メンバーにしわ寄せが来ることは事実でした。妻が妊娠した際に、早めに子育てと家事をサポートしたいことを上司に伝えていました。

育休への参加を皆も快く引き受けてくれ、様々な業務もメンバー全員で支えて頂きました。

3ヶ月の育休は弊社では初でしたが、妻からは子どもの一生にかかわる期間を一緒に過ごせて幸せと言われました。

男性の育児休暇の取得率は高くはありませんが、こんなに重要な期間だということを取得して初めて実感出来ました。会社だけでなく、社会全体が育児休暇取得を後押しする雰囲気になれば更に素晴らしくなると思います。



宮崎県